



令和4年(2022年)6月1日(水)
広島市安佐動物公園 管理課長:与倉
担当:企画広報係 梅田、川田 ☎082-838-1111

公益社団法人日本動物園水族館協会 第36回古賀賞を受賞

安佐動物公園は、ケープハイラックスの累代繁殖と個体群管理における卓越した飼育技術が認められ、国内の動物園水族館に与えられる最高の栄誉である、古賀賞を受賞し、令和4年5月27日栃木県那須町で開催された(公社)日本動物園水族館協会通常総会の場において、秋篠宮殿下御臨席のもと記念のメダルと賞状を授与されました。

1 受賞内容

ケープハイラックスの累代繁殖と個体群管理

2 受賞の理由

(1) 繁殖について

1978年に初繁殖に成功して以後、継続して繁殖してきた。その結果、日本有数の繁殖実績を誇るとともに、繁殖した個体を国内の18園館に搬出するなど、ケープハイラックスの供給基地としての役割を果たしています。

(2) 個体群管理

群れでの飼育を可能にするため、展示場や寝室には多くの退避場所や避寒場所を作る等の工夫を行いました。また、別血統の個体を導入し、遺伝的多様性の維持にも努めています。

(3) 生態の解明についての取り組み

継続した飼育から得られた知見をもとに生態の解明に取り組んできました。近年はマイクロチップによる識別に加え、高度な識別スキルを必要とする目視での個体識別を行うことで、仔の取り違いや雌の発情時期が同期すること等を解明し、これまでに計12本の研究論文を発表しています。



安佐動物公園で飼育している
ケープハイラックス

※ 古賀賞とは、長年にわたり日本動物園水族館協会の理事長を務めた古賀忠道上野動物園元園長の功績を記念して制定された、国内の動物園水族館に与えられる最高の栄誉です。

安佐動物公園はオオサンショウウオ(昭和63年度)とクロサイ(平成7年度)、グラントシマウマ(平成24年度)で古賀賞を過去3度受賞し、今回で4度目の受賞です。これは、日本の動物園と水族館の中で多摩動物公園(5度受賞)に次ぐ2番目の受賞回数です。

開園時間 午前9時から午後4時30分まで(ただし、入園は午後4時まで)

入園料 大人510円、65歳以上・小人(高校生及び高校生相当年齢)170円 ※中学生以下無料
※65歳以上の適用には公的証明書が必要

休園日 毎週木曜日(ただし、祝日の場合は開園)